

平安京跡 左京四条三坊二町 発掘調査

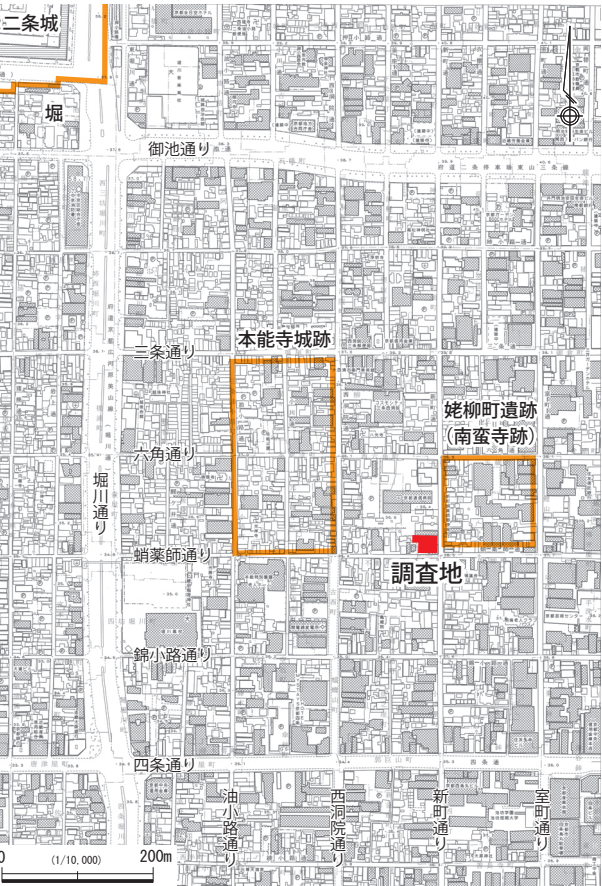
調 査 地	京都市中京区新町通六角下る六角町 369 他
調査期間	平成 29 年 3 月 15 日 ～ 5 月 20 日（予定）
調査面積	約 148㎡
調査原因	ホテル建設
計画機関	阪急インベストメント・パートナーズ株式会社
調査機関	有限会社 京都平安文化財 http://iseki-hakhtsu.com

1. はじめに

平安京が延暦 13 年（794）にでき、条坊制に従った方形地割りが施され、当地は左京四条三坊二町内の南東角部となりました。平安京内の地形を当地を中心に見てみると、北西の平安京や神泉苑を含み堀川以東では南へ舌状に延びる扇状地が地形的に高く、その扇状地上が江戸時代までに上京・下京として発展する上の町・下の町の中心となっていました。当地はその扇状地の高みの西側の縁辺部にあたり、そのことは調査地の南を東西に走る蛸薬師通りが西に向って大きく下っていく現状からもよくわかります。

2. 調査成果

遺構 平安時代後期の整地層は、一部で確認しましたが、鎌倉以前に関しては調査が継続中です。鎌倉～室町時代の中世は土取り穴及び廃棄された室^{むろ}も利用しつつ、灰・炭・焼土等を斜面地にも大量の塵芥とともに処分するための土地利用が中心とみて調査を進めてきました。しかし、一昨日の掘り下げ調査によって、当時の地下施設である室^{むろ}を発見しました。



周辺遺跡における調査地位置図（1：10,000）

この室は、14 世紀頃（鎌倉末～室町初）に形成され同世紀あるいは 15 世紀初頃までには、大量の炭・焼土（焼け壁土含む）等を主とする土で埋められて廃絶しています。室の床には、平らな石列を並べてあり、床の大きさは南北 2.1m × 東西 5.4m 程でした。搬入物資の貯蔵あるいは麴室的用途を持った施設とみています。

この室が廃絶して以降では、室町時代末～安土桃山時代頃になってようやく、再び宅地面が整備され、井戸も造られるようになります。江戸時代は、宅地面が積み上がり、各期の町屋に対応するよう、6 基以上の井戸が形成されていました。江戸時代後期～幕末頃の焼け瓦や焼土を集中的に埋設廃棄した大型の土坑も 2 つ以上確認しています。

この室が廃絶して以降では、室町時代末～安土桃山時代頃になってようやく、再び宅地面が整備され、井戸も造られるようになります。江戸時代は、宅地面が積み上がり、各期の町屋に対応するよう、6 基以上の井戸が形成されていました。江戸時代後期～幕末頃の焼け瓦や焼土を集中的に埋設廃棄した大型の土坑も 2 つ以上確認しています。

遺物 今回の調査での遺物の主体は、鎌倉～室町時代で、廃棄処理に用いたとみられる大型土坑群や室から膨大な量の土器・陶磁器や宋銭が出土しています。平安時代後期から増え始め、鎌倉時代頃には大きく増加し、室町時代後期（16 世紀初頭）まで途切れなく出土しました。土師器皿は京都で主体的に出土するタイプで、赤土器、白土器といわれた時代のものも目立ちます。瓦器の碗・皿、瓦器の鍋・羽釜・火鉢といった日常雑器のほかに、中国からの輸入品である白磁（碗・皿・壺・水瓶他）、青白磁（合子・壺他）、青磁（碗・皿・盤・壺他）、褐釉（盤・壺〈茶壺か〉）、天目茶碗など、破片となっていますが貴重で珍しい遺物も多くみられます。室町時代後期の遺物では、国産陶磁器、瀬戸美濃産の鉄釉天目碗、鉄釉仏花瓶、灰釉皿・盤・仏花瓶もあり、そのほかに鉄釘、焼けた壁土等、各種各様のものが大量に出土しました。各時代ともに上質な製品から日常雑器までかなり幅広いものが出土しています。出土量や検出状況からも当地周辺の下京の多くの町屋からの塵芥が当地へ廃棄され続けたようで、下京の生活レベルの高さをうかがい知ることができる貴重な資料といえます。また、これら焼き物遺物以外、火災処理で失われたとみられる多数の銭貨、ハマグリや巻貝、鹿の角片、多くの魚骨類などの生活残滓なども見方によっては、中世下の町の豊かさを示す物資料といえます。

平安時代前期～中期では、土師器・須恵器のほか緑釉陶器・灰釉陶器、緑釉瓦など、多くはありませんが新しい土層に混じって出土しています。

3. まとめ

発見した室は、石列敷など特異な印象ですが、中世下京内で発見されている室としてはかなり大型なもので、酒屋や町衆の商業活動に関連する地下施設の可能性もあります。中世下京の発展を支えた上層町衆が一時的ですが当地に店と邸宅を構えていたともみられます。

室や土取り穴的遺構他から中世を通じた継続性をもって出土している土器陶磁器を中心とした大量の遺物は、分類し分析して時期別の定量的データとして把握できれば、中世下京の経済発展が読み取れる学術的にも貴重な資料ともなるでしょう。



調査第 2 面 全景（西から）15～16 世紀



調査第 4 面 室検出状況（東から）